

情報通信研究機構 アマチュア無線記念局

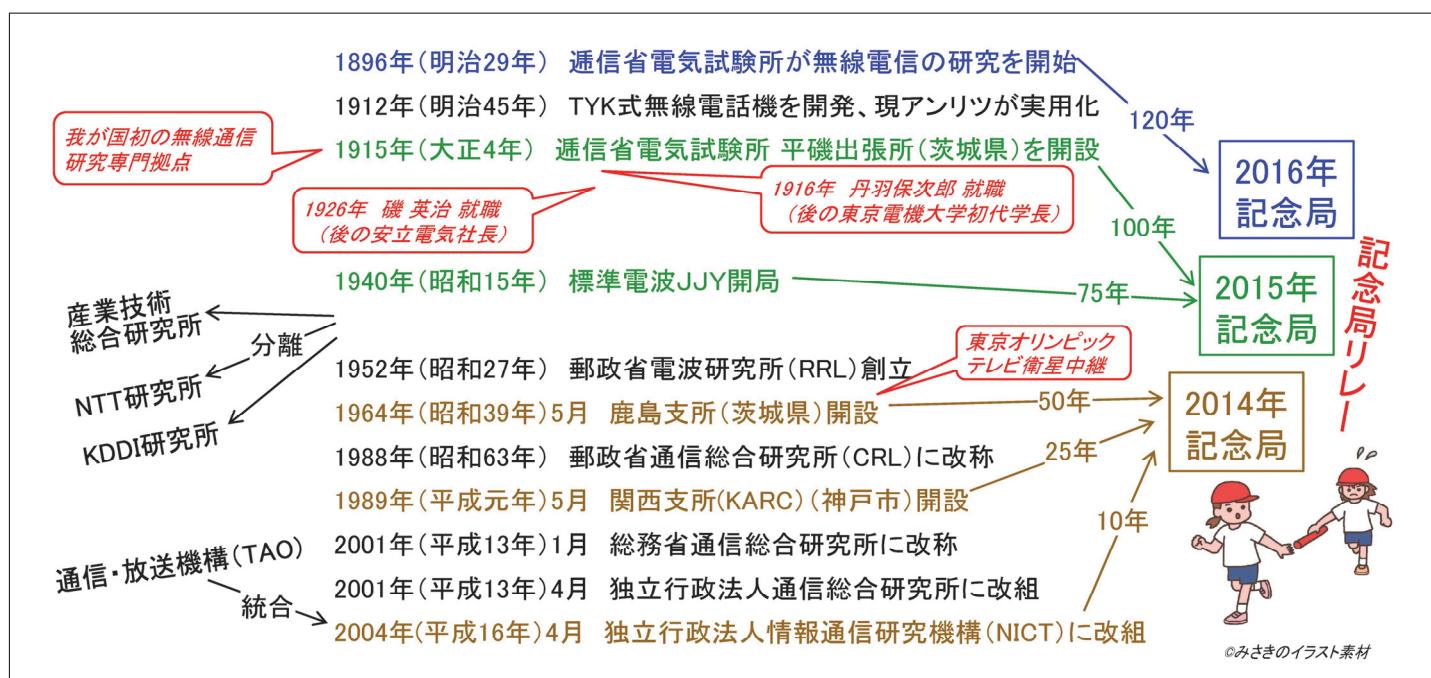
8J10NICT

◆独立行政法人情報通信研究機構(NICT)とは

1896年(明治29年)に、当時の遞信省(ていしんしょう)電気試験所が無線通信の研究に日本で初めて着手したことによる源流を持つ、総務省所管の公的研究機関です。戦後は、現在の独立行政法人産業技術総合研究所やNTT、KDDIの研究所の前身組織などを分離した後、電波関連の研究部署が郵政省電波研究所として独り立ちし、通信総合研究所(CRL)を経て、2004年4月に通信・放送機構(TAO)との統合によって、現在の組織になりました。本部は東京都小金井市にあり、標準電波JJYの送信や、宇宙天気予報業務などを行っています。

◆無線通信研究アニバーサリーアマチュア無線記念局リレー

2014年から2016年にかけて、我が国の無線通信研究の歴史に関して、相次いで重要な周年(アニバーサリー)を迎えます。そこでNICTにゆかりのあるアマチュア無線家たちが呼びかけて、「無線通信研究アニバーサリーアマチュア無線記念局リレー実行委員会」を立ち上げ、各周年に合わせて、相次いで3つの記念局をリレー式に開設することを計画しています。



◆アマチュア無線記念局 8J10NICT

記念局リレーの第1弾として、NICT創立10周年、関西支所(現・未来ICT研究所)開設25周年、鹿島支所(現・鹿島宇宙技術センター)開設50周年を記念する8J10NICTが、現在活動中です。9月15日までの期間限定で、常置場所(東京都小金井市)あるいはゆかりの地から移動運用しています。また、他のクラブ局との交流に力を入れて合同運用を積極的に行っています。さらに、地域防災訓練への参加や展示会、青少年向け科学イベントへの出展なども行い、アマチュア無線、無線通信研究の歴史、そしてその活動を支えるNICTを広くアピールしています。



これまでの活動記録



フィールドデー
コンテスト(山中湖)



NICT未来ICT研究所
一般公開運用(神戸)



開局式(NICT本部 3月15日)

今後の活動予定

- | | |
|----------|---|
| 8月30日 | NICT鹿島宇宙技術センター
施設一般公開運用 |
| 8月30日 | 東京都・杉並区合同総合防災訓練
展示体験エリア出展
(杉並区和田堀公園) |
| 8月31日 | 青少年のための科学の祭典
東京大会in小金井 出展・公開運用
(東京学芸大学) |
| 9月13,14日 | 第2回横須賀リサーチパーク
(YRP)移動運用 |
| 9月15日 | 閉局 |



小平市アマチュア無線クラブとの合同運用 東北大学展示・合同運用(仙台)



生駒山頂フィールド運用



オールJAコンテスト
アンリツ本社合同運用



新潟県聖籠町フィールド運用



NICT鹿島



横須賀リサーチパーク合同運用



富士山五合目フィールド運用



6m and Down コンテスト
東京電機大学合同運用